



相談室だより



2017年5月号

緑が目には鮮やかに写る季節になりました。この時期、私が心動かされる風景の一つに黄色く色づいた麦の畑があります。「麦秋」と言われるこの頃です。麦秋は俳句の季語ではこの初夏を表します。寒い冬を緑で過ごし、今まさに天に向けてまっすぐ穂先を伸ばしている麦を見ると、強さを感じずにはられません。

麦秋や 孤独でありし 少年期 石崎そうびん
こんな句に出会いました。作者の思いは違うかもしれませんが、空に向かう強さとともに、隣とかかわらないで一人で立つ麦の穂にさみしさも感じます。

もう一つ、私が感じる五月があります。愛媛県にずっと育った人ならば、当たり前で通り過ぎていることかもしれません。それは、みかんの花の香りです。私は、松山に引っ越して始めての年は、何の香りかわからずにいました。次の年、それがみかんの花の香りだとわかったとき、とても驚き感動したのを覚えています。昼間はあまりわからないのですが、夜になると町全体が、このみかんの花の香りに包まれます。どうやら日中は、紫外線で香りの素となる成分が分解されるために香らないらしく、夜は紫外線が届かないために強く香るようです。

いつも見る風景だったり、香りだったり急に自分の心に届くときがあります。そんなときの自分を感じることは素敵なことなのかもしれません。皆さんは、そんなときがないでしょうか。

相談室では、学校生活での悩み、家庭での悩み、生活行動上の悩み、生活の中での不安など、解決の手助けができたらと思っています。誰かにじっくり話を聞いてもらえるだけで、心が軽くなります。どんな些細なことでも気軽に相談に来てください。

スクールライフアドバイザーの来校日 原則 水曜日（12：00から18：00）

昼休みと放課後を中心に先生方（星川 堀内 栗林 高市 藤川 星加 金子）も相談のつてくださいます。安心して来てください。相談室は、本館1階進路指導室隣です。

スクールライフアドバイザー 小松 泰子